

I 調査結果の概要

1 原料用かんしょ生産費

(1) 平成19年産原料用かんしょの10a当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は13万3,942円で、前年に比べ8.6%増加し、100kg当たり全算入生産費は4,735円で、10a当たり収量が減少したことから前年に比べ20.7%増加した。

(2) 10a当たり全算入生産費が増加したのは、投下労働時間の増加により労働費が増加したほか、農機具の更新による費用や原油価格の上昇に伴い光熱動力費が増加したこと等による。

図1 主要費目の構成割合（10a当たり）

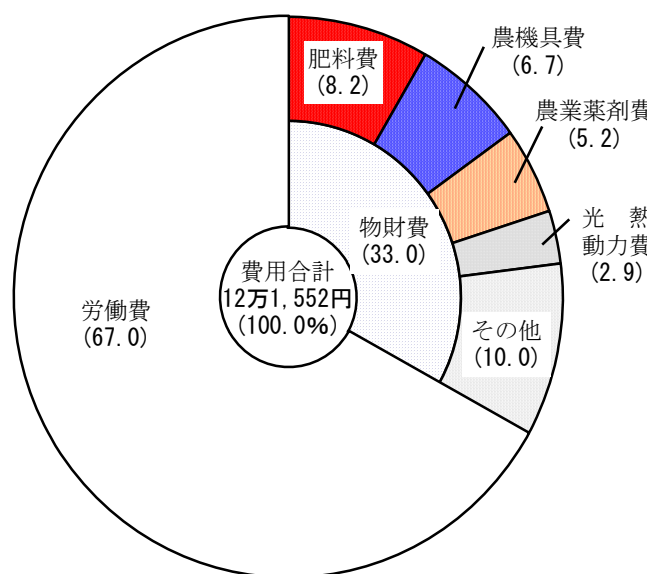


表1 平成19年産原料用かんしょ生産費

区分	10a当たり		100kg当たり	
	実数	対前年増減率	実数	対前年増減率
	円	%	円	%
物財費	40,070	5.2	1,415	16.8
労働費	81,482	12.5	2,883	25.0
費用合計	121,552	10.0	4,298	22.2
生産費（副産物価額差引）	121,552	10.0	4,298	22.2
費 支払利子・地代算入生産費	125,101	10.1	4,423	22.3
資本利子・地代全額算入生産費	133,942	8.6	4,735	20.7
収 量 (kg)	2,827	△ 9.9	-	-
1戸当たり作付面積 (a)	57.4	6.5	-	-

2 原料用ばれいしょ生産費

(1) 平成19年産原料用ばれいしょの10a当たり全算入生産費は7万1,393円で、前年に比べ0.1%増加し、100kg当たり全算入生産費は1,613円で、10a当たり収量が増加したことから前年に比べ7.7%減少した。

(2) 10a当たり全算入生産費が増加したのは、修理費用等の減少に伴い農機具費は減少したものの、原油価格の上昇に伴い肥料費及び光熱動力費が増加したこと等による。

図2 主要費目の構成割合（10a当たり）

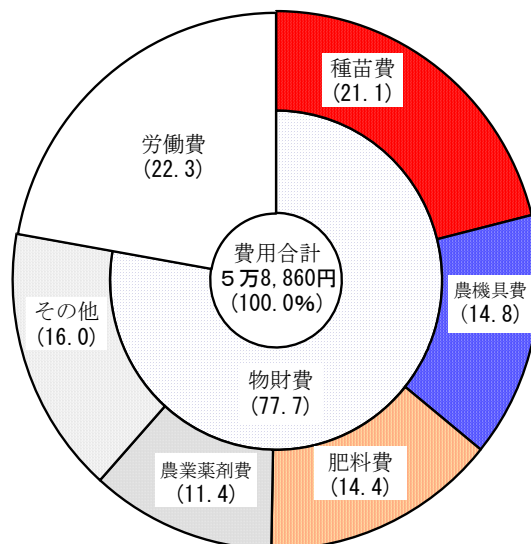


表2 平成19年産原料用ばれいしょ生産費

区分	10a 当たり		100 kg 当たり	
	実数	対前年増減率	実数	対前年増減率
	円	%	円	%
物 財 費	45 711	0.4	1 033	△ 7.4
労 働 費	13 149	△ 0.5	297	△ 8.3
費用合計	58 860	0.2	1 330	△ 7.6
生産費（副産物価額差引）	58 860	0.2	1 330	△ 7.6
支払利子・地代算入生産費	61 951	0.7	1 400	△ 7.1
資本利子・地代全額算入生産費	71 393	0.1	1 613	△ 7.7
収 量 (kg)	4 429	8.2	-	-
1 戸 当 たり 作 付 面 積 (a)	710.1	4.8	-	-

3 てんさい生産費

(1) 平成19年産てんさいの10 a 当たり全算入生産費は9万6,743円で、前年に比べ0.6%減少し、1 t 当たり全算入生産費は1万5,197円で、10 a 当たり収量が増加したことから前年に比べ9.0%減少した。

(2) 10 a 当たり全算入生産費が減少したのは、原油価格の上昇に伴い肥料費や光熱動力費が増加したものの、自動車・農機具費等が減少したことによる。

図3 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

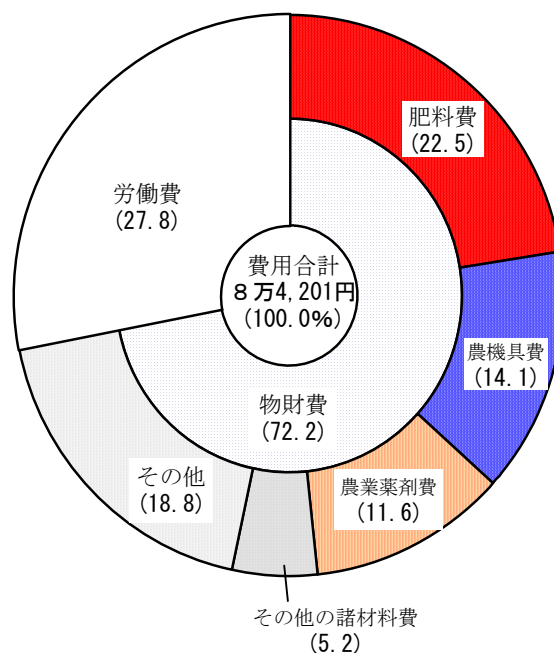


表3 平成19年産てんさい生産費

区分	10 a 当たり		1 t 当たり	
	実数 円	対前年増減率 %	実数 円	対前年増減率 %
物財費	60 819	△ 0.5	9 553	△ 8.9
労働費	23 382	△ 1.0	3 674	△ 9.3
費用合計	84 201	△ 0.6	13 227	△ 9.0
生産費（副産物価額差引）	84 201	△ 0.6	13 227	△ 9.0
支払利子・地代算入生産費	87 199	△ 0.7	13 698	△ 9.1
資本利子・地代全額算入生産費	96 743	△ 0.6	15 197	△ 9.0
収量 (kg)	6 367	9.2	-	-
1戸当たり作付面積 (a)	702.3	2.2	-	-

4 大豆生産費

(1) 全国

平成19年産大豆の10a当たり全算入生産費は6万1,189円となり、60kg当たり全算入生産費は1万9,492円となった。

※ 小規模農家を中心に経営単位が個別農家単位から集落営農組織単位へ移行したことにより、個別農家（個別経営）を対象とした平成19年産の大豆生産費結果は、これら経営単位の移行に伴う生産構造の変化を大きく反映したものとなった。

図4 主要費目の構成割合（全国10a当たり）

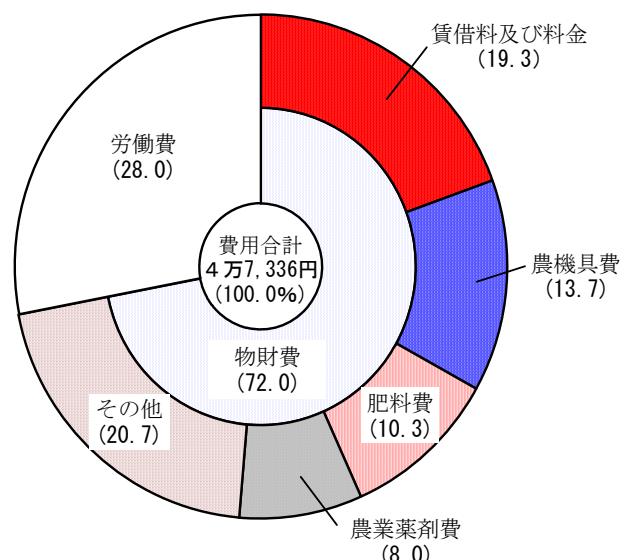


表4 平成19年産大豆生産費（全国）

区分		19年産		18年産	
		10a当たり	60kg当たり	10a当たり	60kg当たり
生産費	物財費	34 103	10 863	32 048	11 296
	賃借料及び料金	9 153	2 915	10 138	3 573
	労働費	13 233	4 215	14 782	5 210
	費用合計	47 336	15 078	46 830	16 506
	生産費（副産物価額差引）	47 146	15 017	46 612	16 429
	支払利子・地代算入生産費	53 275	16 970	52 582	18 533
	資本利子・地代全額算入生産費	61 189	19 492	60 428	21 299
収量 (kg)	188	-	171	-	
1戸当たり作付面積 (a)	280.2	-	138.8	-	

【参考】平成19年産大豆の生産構造の変化

平成19年産の水田・畑作経営所得安定対策の導入に伴い、都府県では、小規模農家を中心に経営単位が個別農家単位から集落営農組織単位（3,337組織）へ移行している。

これに伴い、北海道の個別農家の割合が高まっている。

大豆作付（計画）個別経営体数

区分	単位	全国	北海道	都府県
経営所得安定対策加入申請者	経営体	18 653	6 283	12 370
農林業センサス	経営体	91 925	7 051	84 874

注：1 経営所得安定対策加入申請者は、「平成19年産品目横断的経営安定対策加入申請状況（経営局）－平成19年8月3日公表－」において、加入申請を行った認定農業者（特定農業法人含む）の数値による。

2 農林業センサスは、『2005年農林業センサス』（組替集計）による。

(2) 北海道

平成19年産北海道の大豆の10 a 当たり全算入生産費は7万2,032円となり、60kg当たり全算入生産費は1万7,356円となった。

図5 主要費目の構成割合（北海道10 a 当たり）

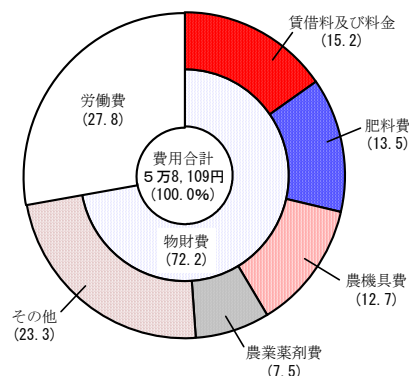


表5 平成19年産大豆生産費（北海道）

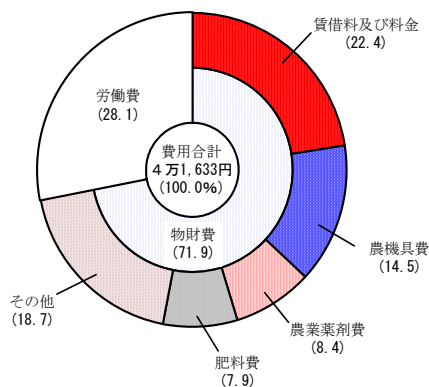
単位：円

区分	19年産		18年産	
	10 a 当たり	60kg 当たり	10 a 当たり	60kg 当たり
生産費				
物財費	41,962	10,110	43,488	10,214
賃借料及び料金	8,853	2,132	9,270	2,178
労働費	16,147	3,891	14,880	3,495
費用合計	58,109	14,001	58,368	13,709
資本利子・地代全額算入生産費	72,032	17,356	73,799	17,333
収量 (kg)	249	-	256	-
1戸当たり作付面積 (a)	295.6	-	352.9	-

(3) 都府県

平成19年産都府県の大豆の10 a 当たり全算入生産費は5万5,450円となり、60kg当たり全算入生産費は2万1,297円となった。

図6 主要費目の構成割合（都府県10 a 当たり）



※ 小規模農家を中心に経営単位が個別農家単位から集落営農組織単位へ移行したことにより、個別農家（個別経営）を対象とした平成19年産の大豆生産費結果は、これら経営単位の移行に伴う生産構造の変化を大きく反映したものとなった。

表6 平成19年産大豆生産費（都府県）

単位：円

区分	19年産		18年産	
	10 a 当たり	60kg 当たり	10 a 当たり	60kg 当たり
生産費				
物財費	29,944	11,501	29,505	11,706
賃借料及び料金	9,310	3,577	10,330	4,099
労働費	11,689	4,488	14,761	5,857
費用合計	41,633	15,989	44,266	17,563
資本利子・地代全額算入生産費	55,450	21,297	57,455	22,796
収量 (kg)	156	-	152	-
1戸当たり作付面積 (a)	272.8	-	122.2	-

5 さとうきび生産費

(1) 平成19年産さとうきびの10 a 当たり全算入生産費は18万2,297円で、前年に比べ5.7%増加し、1 t 当たり全算入生産費は2万5,451円で、10 a 当たり収量が増加したことにより前年に比べ6.1%減少した。

(2) 10 a 当たり全算入生産費が増加したのは、収量の増加に伴う収穫委託作業の進展により賃借料及び料金が増加したこと、原油価格の上昇に伴い光熱動力費が増加したこと等による。

図7 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

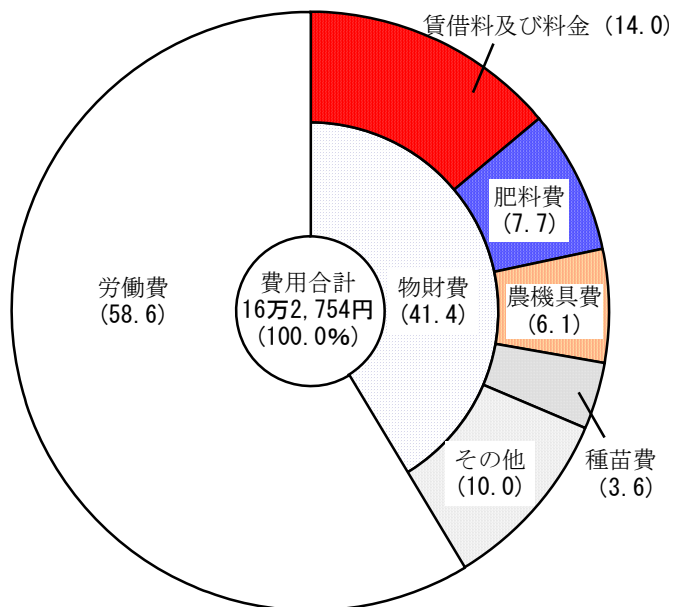


表7 平成19年産さとうきび生産費

区分	単位	平成19年産		平成18年産	対前年 増減率
		金額	構成比		
生産費	物財費	67,403	41.4	57,305	17.6
	うち 賃借料及び料金	22,792	14.0	18,458	23.5
	農機具費	9,993	6.1	6,847	45.9
	光熱動力費	3,989	2.5	3,433	16.2
	労働費	95,351	58.6	96,283	△ 1.0
	費用合計	162,754	100.0	153,588	6.0
	生産費（副産物価額差引）	162,576	-	153,365	6.0
10 a 当たり収量	kg	7,161	-	6,367	12.5
1戸当たり収穫面積	a	100.3	-	95.6	4.9
利子・地代算入生産費	金額	168,455	-	159,081	5.9
資本利子・地代全額算入生産費	金額	182,297	-	172,484	5.7

注： さとうきび生産費については、調査期間が平成19年4月～平成20年3月のため、平成19年度税制改正に伴う減価償却計算の見直しによる影響を大きく受けたものとなっている。

なお、平成19年度税制改正における減価償却計算の見直しに伴う減価償却額の算出方法については、15頁の「利用者のために 4 利用上の注意」を参照のこと。